令和６年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

●R6年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために令和6年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）		目標等の公表先
105210_板倉町	③学校と家庭の課題	02 放課後等における多様な体験活動	小学校数の再編により1学区に 1つの公民館という区割りではなくなったため、学校（児童）と公民館（地域）のつながりが希薄となった。	町内4公民館で年間各11回教室を開催。小中学生に自主学習の場所を提供し、併せて地域の人材（公民館利用団体等）を活用した体験教室を開催している。	利便性と魅力度の向上のために、タブレット 学習やeスポーツ等の公民館Wi－Fiを活用 した取り組みを行う。	参加児童数の増加を図ることで、 児童と地域が繋がる機会を増やす。	町内4公民館で実施の「公民館にあつまろう」児童参加者数	500	人	540	833	03 本年度の目標値を達成し、課題の改善が見られた	今年度は中止なく予定どおりの回数を開催することができ、4館合計で287人増加した。定員以上の申込みがあった教室を講師との調整により受け入れたことが要因である。定員を割る教室について検討を重ね、より積極的に地域人材を活用し、地域と児童の繋がる機会を創出したい。	https://www.town.itakura.gunma.jp/d000030/d000070/index.html